

中谷 常二 先生（近畿大学 経営学部教授）ご登壇
信頼される組織をどう作るか
～事例で考える無責任の連鎖と防止～

2025年5月27日(火)15:00～17:00 東京国際フォーラム G604

■ セミナー概要

昨今の重大な不祥事件や過去の事故等を振り返ってみると、**組織特有の無責任の連鎖や傍観者姿勢といった状況が大きく関係**していることが分かります。組織人が陥りやすい「心理」や「状況」、管理の脆弱性を深く理解するとともに、日頃から対策を講じることが企業の不祥事等を予防する決定的なポイントとなります。

本セミナーでは、経営倫理学者である講師が、インパクトのある実例をもとに、社会心理学的アプローチから、**組織人の陥りやすい傾向や法則とそれを踏まえた不正予防のための組織づくり、信頼される組織づくりのポイント**について、分かりやすく解説いたします。

1 重大不祥事件の背景にある法則と啓蒙の必要性

- 見過ごし事案と**「責任の拡散」**
 - ハラスメント、不正、事故など組織内の見過ごしと責任の拡散とは？
- 「キティ・ジェノベーゼ事件」
 - 「38人の目撃者」と**責任の拡散とは**
- **「冷淡な傍観者実験」**
 - 驚くべき結果とは？
- 組織と「見て見ぬふり」の矛盾
- アッシュの**「同調行動実験」**
- 自覚のない行動と自分事の**「危機回避行動」、「黙認防止」**

2 組織の有効な戦略と対策とは？

- 個人の錯覚と限界(**フレーザーの錯視**)に基づく対策とは？
- **ミス・エラーとルール違反を区別した指導**とは？（**スイスチーズモデル**）
- KLM 機衝突事件、コンコルド墜落事件から得られた教訓と対策とは？（**健全なコミュニケーション風土**）
- 日野自動車エンジン性能試験データ改竄事件から得られた教訓と対策とは？
- 「現場」のリスク判断で有効な対策とは？
- まとめ

3 パネルディスカッション

【担当講師】 中谷 常二 近畿大学 経営学部 教授

- 人事院公務員研修所 客員教授 日本経営倫理学会 監事
- 関西電力株式会社コンプライアンス委員会 委員
- 一般社団法人 コンプライアンス推進機構、「認定コンプライアンス・オフィサー」試験 試験委員
- 専門はビジネス倫理、公務員倫理など
- 関西電力(株)、キッコーマン(株)、SMBC 日興証券(株)において役員を含めた全社的なコンプライアンス推進の教材作成や指導を担う。近年の役員研修としては、積水化学工業(株)、日本原燃(株)、JRA(中央競馬会)、(株)小松製作所、(株)京都銀行など
- 人事院公務員研修所では客員教授として、国家公務員総合職採用者の倫理教材の作成および指導を担当している。財務省、国土交通省、農林水産省など中央省庁での公務員倫理の指導経験も多数。近年はマレーシアなどの海外の中央官庁の公務員への指導経験も豊富

■ 開催概要

日時：2025年5月27日(火) 15:00～17:00

会場：東京国際フォーラム ガラス棟 6階 G604 会議室
(東京都千代田区丸の内3-5-1)

対象者：経営管理、コンプライアンス等に携わる役員、監査役、管理職の皆様

受講料：29,700円

定員：15名(定員に達し次第、締め切らせていただきます)

【会場案内図】



【アクセス】

JR線

有楽町駅より徒歩1分(D5出口)／東京駅より徒歩5分

地下鉄

有楽町線:有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)

日比谷線:銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分

丸ノ内線:銀座駅より徒歩5分

【お申込方法】

①お名前 ②勤務先 ③所属部署 ④メールアドレス
⑤電話番号 を下記アドレスあてにご連絡ください。

Eメール：honbu@ocod.or.jp

*セミナー開催の3営業日前までにご入金をお願い致します。

*当日は名刺をご持参ください。

*出欠にかかわらず受講料のご返金はいたしかねます。

振込先：三菱UFJ銀行 日比谷支店(330) 普通預金 4503661
振込口座名：シャ)コンプライアンススイシンキコウ

一般社団法人 コンプライアンス推進機構

〒105-0003 東京都港区西新橋 2-22-1 西新橋2丁目森ビル

TEL:03-5776-5097 FAX:03-5776-5099 E-mail: honbu@ocod.or.jp